

## '91チャレンジカップ、圧倒的なリードで山形V5!

### '91CMSCチャレンジカップ結果発表/クラブ別部門

'91年度のCMSCチャレンジカップの結果が、右表の通り確定しました。前号でお知らせした中間発表の段階では、白熱したポイント争いを展開してデッドヒートを繰り広げていた、CMSC青森とCMSC山形。僅差でリードしていたはずの青森に大差をつけて、結果は意外にも山形の圧勝。昨年に引き続き、2位以下を大きく引き離して山形がV5を達成しました。会長を務める小川日出生選手自ら各種競技で大活躍していますが、会長に負けじと続く若手選手の層の厚さが山形の強さの秘密でしょうか。

V6を目指して張り切るCMSC山形をはじめ、各支部の皆さんの今年の活躍に期待しています。

●クラブ別獲得ポイント		1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
1位	山形	574	466	797	23	1860
2位	青森	344	530	305	0	1179
3位	香川	378	346	82	0	806
4位	群馬	343	226	111	9	689
5位	札幌	301	212	142	0	655
6位	岐阜	230	147	264	0	641
7位	島根	142	144	53	16	355
8位	埼玉	175	90	58	0	323
9位	愛知	120	20	104	0	244
10位	大阪	—	16	124	0	140
11位	帯広	102	14	12	0	128
12位	岩手	8	70	32	0	110
13位	栃木	22	38	0	0	60
14位	仙台	3	0	16	0	19
	福島	—	—	—	—	—
	千葉	—	—	—	—	—

## ラリードライバー部門、青森・栂沢宏之。ラリーナビゲーター部門、青森・石田隆雄。スラローム部門、香川・高竹優之。レース部門、山形・小川日出生の各選手に決定!

### スラローム部門



高竹優之選手

榎田正文選手

宝田芳浩選手

最大の激戦区とされるこのスラローム部門を制覇したのは、昨年2位に甘んじた高竹優之選手(香川)。今年は鮮やかな活躍で、見事に栄冠を勝ち取りました。2位の榎田正文選手(岐阜)、3位の宝田芳浩選手(札幌)との今後の熱い戦いが大いに注目されます。

1位	高竹 優之	香川	370
2位	榎田 正文	岐阜	320
3位	宝田 芳浩	札幌	302
4位	鈴木 功敏	山形	246
5位	白井 修	香川	244
6位	赤羽 政幸	山形	242

### レース部門



小川日出生選手

鈴木一彦選手

東江 誠選手

チャレンジカップで圧倒的な強さを誇った山形勢ですが、レース部門でも1~3位を独占。フレッシュマンシリーズでの気迫の逆転劇が印象的だった小川日出生選手が、今年も連続チャンプの座を守りました。2位の鈴木選手、3位の東江選手の活躍も期待されます。

1位	小川日出生	山形	440
2位	鈴木 一彦	山形	112
3位	東江 誠	山形	74
4位	長沢 太郎	埼玉	20
5位	瀬在 仁志	埼玉	18
5位	平井みつよ	埼玉	18

### ラリー・ドライバー部門



栂沢宏之選手

大西康弘選手

渡辺俊昭選手

山形に続いて大活躍していた青森勢が、この部門では上位を占めました。1位に栂沢宏之選手、2位に大西康弘選手が入り、同位で山形の渡辺俊昭選手が入賞しています。昨年に比べ、渡辺選手の追い上げはかなり激しく、来年はさらに熾烈な戦いになりそうです。

1位	栂沢 宏之	青森	172
2位	大西 康弘	青森	146
2位	渡辺 俊昭	山形	146
4位	小林 正夫	群馬	102
5位	佐々木 透	愛知	93
6位	長沢 太郎	埼玉	75

### ラリー・ナビゲーター部門



石田隆雄選手

今野泰正選手

金子誠司選手

昨年に続いて栄冠の座を獲得したのは、ラリー・ドライバー部門チャンプの栂沢選手のナビを務めた石田隆雄選手(青森)。2位には今野泰正選手(山形)、3位には金子誠司選手(群馬)が入賞しました。ドライバー部門同様、青森勢の健闘ぶりが目立っています。

1位	石田 隆雄	青森	170
2位	今野 泰正	山形	122
3位	金子 誠司	群馬	102
4位	高柳 満	愛知	77
5位	安田 弘美	青森	62
5位	永沢 裕之	青森	62

## '91チャレンジカップ7位以下成績

### スラローム部門

7	菅野 茂	山形	234
7	荒井 信介	群馬	234
9	千田 俊二	札幌	212
10	福士 文秀	青森	166
11	近藤 健司	香川	152
12	小館 久	青森	146
13	砂塚 明男	山形	134
14	杉本 達也	大阪	124
15	国谷 益男	島根	114
16	岩田 恒慶	群馬	98
17	針田 信夫	岐阜	95
18	田中 肇	島根	48
19	北脇 幹人	島根	31
20	石川 謙二	島根	30
21	黒沼 与一	山形	28
22	杉坂 啓一	島根	27
22	伊東 実	岐阜	27
22	野口 和幸	埼玉	27
25	福間 量彦	島根	26
25	伊吹 浩明	帯広	26
27	竹内 靖博	青森	24
27	船戸 利明	札幌	24
29	幸野 政道	岐阜	22
30	杉山 敏雄	山形	21
31	初田 和弘	島根	20
31	古藤 浩美	島根	20
33	吉原 明	群馬	19
34	山口 義則	帯広	16
34	斎藤 直也	帯広	16

### ラリー・ドライバー部門

7	館山 正嗣	青森	68
8	福士 文秀	青森	62
9	上原 力	埼玉	54
10	坂本 均	青森	50
10	城山 光彰	岐阜	50
12	工藤 長実	岩手	48
13	野村 芳久	札幌	37
14	千田 俊二	札幌	36
15	赤羽 政幸	山形	32
16	船津 康一	群馬	30
17	松田 徳之	群馬	26
18	佐藤 一彦	埼玉	25
19	杉本 浩	愛知	22
20	山田 裕之	岐阜	21
21	福原 英治	青森	18
22	細村 謙一	群馬	17

### ラリー・ナビゲーター部門

7	山崎 茂樹	青森	50
8	浅沼 高典	岩手	48
9	瀬々 徹	埼玉	45
10	岩崎 政良	埼玉	34
11	内田 昭佳	群馬	32
12	小出 辰彦	愛知	26
12	安藤 朋司	岐阜	26
14	本田 弘	岐阜	23
15	本田 辰彦	岐阜	21
16	巻口 実	札幌	17

# 千田俊二選手 (CMSC 札幌) 4位入賞!

## '92全日本ラリー選手権第2戦 TRCAウインターラリーinあさひかわ

北海道旭川市で開催された、'92全日本ラリー選手権の第2戦、三菱勢ではBクラスに5台の新型を含む8台のミラージュ、Cクラスにギャラン12台、ランサー4台の計16台が参加しました。結果は、Bクラスで三菱ミラージュ4WD、Cクラスで三菱ギャランがそれぞれ優勝し、第1戦のDCCSウインターラリーに続き2クラスで優勝という快挙。ことにBクラスでは三菱ミラージュが1~3位を独占、実に上位7位中の6台を占める圧倒的な強さを見せ、Cクラスでも三菱ギャランが上位7位中5台を占めるなど、昨年同様、三菱車の完勝となったのです。

CMSC勢の活躍ぶりもすばらしく、Cクラスの

4位に千田俊二選手 (CMSC札幌) が入賞しました。熾烈な戦いとなった今回のCクラス。特に第2ステージでは、千田選手と他の3選手とで、SS8までSSごとにトップタイムと奪い合う激しいラリーとなりましたが、最終的に千田選手は2つのSSでトップタイムを記録するなど終盤で好走をみせ、第1ステージ13位から4位へとジャンプアップ。見事な健闘が光りました。

4位健闘の千田選手

また10位には大西康弘選手 (CMSC青森) が入賞しています。各選手共、要所々々で非常にいい走りをみせた全日本ラリー。CMSC勢の一層の活躍が期待されます。



## 先輩の的確なアドバイス、多くを学んだ初挑戦。

### '92 TRCAウインターラリーin旭川 参戦記 CMSC青森 梶沢 宏之

'92全日本ラリー選手権第2戦が旭川市を舞台に開催されました。我がCMSC青森は、全日本常連の三羽鳥こと館山・大西・福士の3選手に私を加えた4クルーでの出場。全日本初挑戦の私にとっては実に心強い限りです。

第1ステージは、常盤公園をPM2:01にスタート。6つのCPとSS1本で構成されています。Cクラス最終ゼッケン (30) の私には、少し緊張していることもあって、スタート時間が非常に待ち遠しいものに思われました。そんな中、先輩達は軽く手を上げ次々とスタートしていきます。ようやく我々も、気を引き締めてスタート。ナビ区間を順調にこなしてSS1へ、コースは常設のバギーコース……。荒

れた路面に気合いとタイヤが空しく空回りして、結局、タイムはダメ! だったのです。

2日目の第2ステージは、AM7:01スタート、4つのCPとSS8本。館山さんから、北海道の林道についてアドバイスを受け、いざスタート! SS2、コーナーを2つ3つとクリアし、さっきのアドバイスの的確なことを痛感しつつ、ブラインドコーナーを3速全開で攻めゴールへ。タイムは中間時計、まだまだとは言え、だんだん調子が出てきたように思えました。SS3、スタート後約400m、軽い下りの右コーナー……。実はここで、私の全日本初挑戦は敢なく終わってしまったのですが、いろいろと多くの面で非常に勉強になりました。

チャンスがあれば、もう一度挑戦してみたいと思います。また、B・C地区戦も上位を目指してガンバります。皆さんどうぞ宜しくお願いします。



再挑戦を期する梶沢選手

# B・C地区ラリー開幕戦大成功!

**'92ダイヤスターウインターラリーイン青森**  
1月18日~19日

昨年に続く暖冬異変の中、B・C地区開幕戦として行われたこのラリー。開催前日まで雪が少ない上に雨の降る最悪の天気でしたが、当日は雪に恵まれ、ウインターラリーの面目を保つことができました。

さて、今年のラリーから今まで経験のなかった3ステージ、デーライトのSSを取り入れ、一般の人にも認めてもらえるようにとラリーの設定も変えてみたのですが、問題はオフィシャルの確保でした。朝早くから何人のクラブ員が集まってくれるかと心配しましたが、「ラリーを成功させよう」という仲間が大勢集まり、予定通りにラリーをスタートさせることができました。その後はトラブルもなくスケジュール通りに進行。翌朝のゴール会場ではラリーを走り終えた選手達はもちろん、オフィシャルとして活躍したクラブ員の充実感にあふれる顔がたくさん見られ、ラリーを開催して良かったと、心から思いました。さらに表彰式での選手インタビューの中に、「CMSC青森の完璧なオーガナイズには頭が下が

る」とのコメントがあり、我々主催者一同、これは大いに力づけられました。

ラリーの成功はもちろん、選手として走るエントラントと主催者の努力にもあると考えます。しかし、我々CMSC青森のメンバー全員の団結と、一致協力したラリー運営に負うところも大きかったと確信した、「'92ダイヤスターウインターラリーイン青森」でありました。(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)



CMSC青森のメンバー



Cクラス4位 佐藤政一選手(仙台)

Cクラス11位 工藤長実選手(岩手)

Cクラス8位 船津康一選手(群馬)

# ぎりぎりの完走ながら6位、善戦。今後に期待!

**鈴鹿N1耐久300kmレース参加報告**  
CMSC 栃木 町田 俊英

去る1月25日、26日に行われた鈴鹿N1耐久300kmレースにギャランAMGで参加しました。当初は、4月が西仙台ハイランド300kmレースからの参加を予定していたのですが、11月23日のSUGO500kmレースが、ミッショントラブルによる予選不通過という惨めな成績に終わったため、メンバー一同非常に悔しがり、暮れもおしつまった頃、急遽鈴鹿の第1戦エントリーが決まったのです。新年早々準備に取り掛かりいざ鈴鹿へ出発。片道8時間の大遠征でした。

我々が参戦したのは1601cc~3000ccまでの2クラスで、このクラスには話題のホンダ・プレリウド、BMW・M3等のニューカマーもいました。参加台数8台の内、予選で落ちるのは1台だけ。つまり7台が決勝へと進めるわけです。今年はレギュレーションが変更になり、Aドライバーはシーズンを通し

て変更できないということで、昨年フレッシュマンシリーズで活躍した上沢彰選手をAドライバーに、グループAで鈴鹿走行経験のある大嶋昭弘選手をBドライバーに、そしてCドライバーには並木松雄選手、という布陣で臨みました。Aドライバーは鈴鹿は初めて、Bドライバーもブランクが長く、思ったようにタイムが伸びなかったものの、何とか6位で予選を通過。ギャランで初めての決勝レースです。

当日は晴れて、気候も穏やかな耐久レース日和。午後12時30分、300km先のゴールを目指してローリングスタートが切られました。2周目で早くも先を行くシルビアをとらえて5位に上がり、さらにジェミニが何らかのトラブルを起こしてピットイン。期せずして4位のままレースは進むかのように思いましたが、水温が少しずつ上がってマシンはベースダウンし、またもやりタイヤかと危ぶまれつつ、とりあえず水を補給してレースを続けました。終盤にかけてさらにペースは落ちたものの、どうにか最後まで

走行し、ついにチェッカーがふられたのです。完走、6位でポイント1と喜んだのも束の間、マシンがパドックに戻ってこない……。何と1コーナーをまわったS字のところでエンジンストップしていたのです。本当にぎりぎりの完走でした。

今回は4月29日、西仙台ハイランドの300km耐久レースに向けて磨きをかけ、上位入賞を目指します。



スターティングドライバーの上沢選手

# 絶好の競技会日和。大いに湧いた氷上トライアル。

**CMSC帯広**  
**第10回コルト氷上トライアル**  
2月11日

暖冬の影響で日程が変更になり、エントリー取消が40台に上ったコルト氷上トライアル。関係者の心配をよそに、89台の出走で無事開催されました。

チーム全員の必至の努力が通じたのか、大会当日は晴天の真冬日という絶好の氷上トライアル日和となりました。ダートラ(氷上)のメジャー化を目指すため、今年も商品・賞金を奮発。何とタイヤだけでも10セット以上という全道一の賞品に、エントラ

ントの意欲はさらに燃え上がったようで、演出効果も十分といったところでしょうか。今回のトライアルはとて盛り上がり、楽しい一日となりました。

中でも印象的だったのは、最近すっかり影の薄くなったチューリップタイヤクラスで、三田ギャランとフェアレディZとが繰り広げたコンマ一秒を争う熱い戦い。観客一同手に汗を握って声援を送り、会場は大いに湧いたのでした。

(CMSC 帯広

青沼達也)



三菱賞3位の青沼選手



ベストラップ、三菱賞1位の三田啓二選手

# CMSC各支部1992活動計画

※住所、TELは連絡先を記載してあります。

**帯広** 会長/佐藤光政 事務局長/青沼達也  
帯広市西3条22丁目19 喫茶MONK  
クラブ員40名 TEL0155-21-7202(青沼)

ことしは第8回CMSC帯広コルトダートトライアルを8月23日に開催します。ダートラのメジャー化を目指して、楽しさを第一に競技を主催するとともに、参加の方でも頑張ります。

**山形** 会長/小川日出生 事務局長/菅野茂  
村山市橋岡新町3-4-19 村山ビジョン  
クラブ員50名 TEL0237-55-5610(小川)

ダートラの県シリーズ第1戦を初戦に、競技会を3戦開催する予定です。メンバーも全種目で上位を目指しており、チャレンジカップの方もV6に向けて今年はずます頑張ります。

**福島** 会長/菅野茂 事務局長/須田行雄  
福島市町庭坂字富山79 須田自動車  
クラブ員52名 TEL0245-91-3817(須田)

'92年はジムカーナ中心に活動します。ダートラ、ラリーについては出場選手が増えてきており、優秀な成績を目指しています。CMSCチャレンジカップでも上位をねらっていきます。

**埼玉** 会長/中島信 事務局長/長堀貴  
大宮市桜木町4-476 埼玉三菱コルト  
クラブ員39名 TEL048-644-2522(長井)

ことしも昨年同様ジムカーナの練習会を行い、競技会を開催できるようにしていきたいと思えます。競技参加者が増えていますし、チャレンジカップでも上位を目指して張り切りします。

**岐阜** 会長/浅野博孝 事務局長/宮居光男  
中津川市千旦林1599-29 浅野  
クラブ員42名 TEL0573-68-2030(浅野)

昨年に引き続き、JAF DE地区地方ラリー一選手権、交通遺児チャリティースタートナイトラリーに協力します。また練習会にも力を入れ、ダートラ等で頑張りたいと思えます。

**札幌** 会長/成田慎悟 事務局長/吉川幸彦  
札幌市豊平区美園1条6-2-10 ハイスト  
クラブ員26名 TEL011-841-8181(吉川)

ことしはイベントの主催はありませんが、若手を育てるために、練習会に力を入れていきます。メンバー全員の積極的な参加によって、大いに期待できる一年になると思えます。

**岩手** 会長/佐々木学 事務局長/佐々木学  
盛岡市南仙北1-24-8 岩手三菱  
クラブ員48名 TEL0196-34-1000(佐々木)

92年の主催イベントについては、今のところは未定です。B・C地区戦やダートトライアル、ジムカーナなどに積極的に参加し、みんなで頑張っていきたいと思えます。

**栃木** 会長/松本珪典 事務局長/町田俊英  
小山市花垣町1-13-44 東北整備  
クラブ員50名 TEL0285-25-0670(町田)

ことしはジムカーナを1戦主催する予定です。新人の加入が多くダートラへの参加も多数期待できるので、昨年以上に活発な活動をしていくと共に、レースの方でも全力を尽くします。

**千葉** 会長/神保清一郎 事務局長/右近忠  
君津市外箕輪3-7-21 千葉三菱  
クラブ員15名 TEL0439-54-1081(右近)

ことしは千葉県シリーズ(ダートラトライアル)に1,2名参戦の予定。さらにダートラの主催(10月)についても検討中です。少しでもポイントを上げられるようチャレンジカップも頑張ります。

**愛知** 会長/因俊郎 事務局長/小玉憲司  
名古屋西区花の木2-1-1 小玉モーターズ  
クラブ員25名 TEL052-524-1123(小玉)

今年度はクラブ員との定例ミーティングの開催、出場イベントのサービス活動の充実を図り、また近辺のクラブとも交流を深め、イベントの協力を行うなど、クラブの活性化に努めます。

**青森** 会長/鶴ヶ谷慶市 事務局長/館山正嗣  
五所川原市栄町15-1 太平洋自動車商会  
クラブ員60名 TEL0173-35-3597(館山)

昨年のクラブ設立20周年を1つの節目として、今年からまた新たな気持ちで、クラブ員一同力を合わせて頑張ります。ラリーのほかジムカーナシリーズ戦も2~3戦開催する予定です。

**仙台** 会長/佐藤政一 事務局長/初田昌子  
仙台市泉区北田字新田3-1 仙台三菱  
クラブ員35名 TEL022-373-8955(初田)

ことしは主催イベントは、7/12のジムカーナと9/27のダートトライアルの予定です。ダートラは今年で既に4回目となりますが、これまでの反省点を進行に活かしていきたいと思えます。

**群馬** 会長/荒井信介 事務局長/高橋壮吉  
前橋市荒牧町562 群馬三菱  
クラブ員36名 TEL0272-34-5151(荒井)

ことしは群馬ダートトライアルシリーズの第2戦として、'92CMSCトライアルin那須を5月24日に丸和で開催します。チャレンジカップでも活躍し、上位を目指したいと考えます。

**大阪** 会長/杉本達也 事務局長/杉本達也  
大阪市福島区福島7-20-26 近畿三菱  
クラブ員18名 TEL06-454-6527(杉本)

発足して間もないクラブですが、まずは練習会などを積極的に行うことで、メンバーのレベルアップを図っていききたいと思えます。どんどんイベントに参加できるよう、張り切りします。

**島根** 会長/杉坂啓一 事務局長/園谷益雄  
松江市西嫁島1-3-28 島根三菱  
クラブ員30名 TEL0852-26-1630(杉坂)

ことしは7/26にダートトライアル、8/30にジムカーナと、共に一戦ずつ開催します。少々練習不足ですが、シリーズ戦に備えて、みんなやる気は十分。全員一丸となって頑張ります。

**香川** 会長/菅野仁司 事務局長/白井修  
高松市郷東町370-43 白井自動車  
クラブ員40名 TEL0878-82-4335(白井)

ことしはジムカーナとラリーを主催する予定です。四国ダートラチャンピオンシリーズでは昨年に続き、A-4クラスでの上位独占を目指し、チャレンジカップでも活躍したいと思えます。

## CMSC主催イベント 年間スケジュール



1/18~19	'92ダイヤスターウインターラリーイン青森	青森
2/11	第10回コルト氷上トライアル	帯広
3/22	ダイヤスタージムカーナ	福島
4/19	山形県シリーズ スラローム2種の第1戦目	山形
4/26	'92CMSCダイヤスタージムカーナ	香川
5月~9月	CMSCジムカーナイン青森 2~3戦開催予定	青森
5/24	'92CMSCトライアルin那須	群馬
5/31	'92スリーダイヤモンドジムカーナ	栃木
7/12	'92ステップアップジムカーナinSUGO	仙台
7/26	CMSC島根ダートトライアル	島根
8/23	第8回CMSC帯広コルトダートトライアル	帯広
8/30	CMSC島根ジムカーナ	島根
8/29~30	'92CMSCダイヤスターラリー	香川
9/15	B・C地区シリーズスラローム1種の第9戦目	山形
9/27	CMSC仙台もみじ狩りダートトライアル'92	仙台
11/8	山形シリーズスラローム1種の最終戦	山形
12/6	エビスサーキットジムカーナ	福島

## '92全国大会のお知らせ

昨年に引き続き、ことしもCMSC全国大会を8月に開催します。皆さんふるってご参加下さい。日程は下記のとおりです。

- 日時：8月22日(土)
- 場所：福島県東北サファリパーク・エビスサーキット
- 内容：支部対抗ジムカーナ競技など